

第70期（平成18年3月期）決算概要



理研ビタミン株式会社
(4526)

平成18年3月期決算実績(連結)

ーセグメント別売上高ー

単位:億円

科目	平成18年 3月期	平成17年 3月期	増減
食品事業	671	619	+52
家庭用食品	193	182	+10
業務用食品	114	113	+1
加工食品原料	194	165	+29
食品用改良剤	169	158	+10
化成品事業	59	53	+5
ビタミン・ その他事業	59	64	△4
■合計	790	737	+52

食品事業部門

前期比52億円増

家庭用食品

10.6億円増

- ・ドレッシング類 +3.8億円
＞「セレクトィ胡麻」が好調
- ・素材力（無添加だし） +1.0億円
- ・生食めかぶ +2.0億円
- ・わかめスープ類 +4.0億円
＞「ねぎのぴり辛」「ねぎ塩大容量」が好調
- ・ふえるわかめ +1.2億円

業務用食品

1.0億円増

- ・ドレッシング類 +2.1億円

加工食品用原料

29.3億円増

- ・青島水産加工品（鱈・鮭など） +18.5億円
- ・餡（冷凍ゆで小豆など） +2.1億円
- ・冷凍野菜（葱・韭など） +1.2億円
- ・弁当・惣菜向け粉末調味料 +2.5億円

食品用改良剤

10.7億円増

- ・海外売上 +3.6億円
- ・国内売上 +7.0億円
（豆腐用凝固剤、加工油脂）

化成品事業部門

前期比5億円増

[国内]

「オレフィン用添加剤」が好調に推移

- ・食品ラップ用防曇剤
- ・フィルム用帯電防止剤

[海外]

- ・プラスチック加工メーカー
(欧州向け)添加剤
- ・農業用ビニールハウス
(中国向け)防曇剤

ビタミン・その他事業部門

前期比4億円減

医薬用ビタミン

・・・供給過剰による価格競争激化

ビタミン事業

48億円 → 44億円

平成18年3月期 決算実績(連結)

単位: 億円

科目	平成18年 3月期	平成17年 3月期	増減
売上高	790	737	+52
粗利益	250	241	+9
販売管理費	209	190	+19
営業利益	41	51	△10
経常利益	41	51	△10
当期純利益	28	32	△3

平成18年3月期 経常利益減少の要因(連結)

原材料費	+25.3億円
[内訳]・為替の影響	+1.6億円
労務費	+7.3億円
[内訳]・青島	+4.3億円
・理研ビタミン	+1.3億円
工場経費	+10.9億円
[内訳]・減価償却費	+5.8億円
・電力費、燃料費	+1.9億円
・修繕費	+1.4億円

販売管理費	+19.3億円
[内訳]・販促費	+5.2億円
・広告宣伝費	+2.4億円
・運賃・保管料	+4.9億円
・人件費	+3.5億円
・研究開発費	+1.0億円
営業外収益・費用	△0.2億円
■合計	+62.6億円

■売上増	+52億円
------	-------

前期比10億円減

平成18年3月期 連結B/S増減明細(資産の部)

単位: 億円

科目	当期	前期	比較増減
流動資産	445	429	+16
固定資産	482	370	+ 111
有形固定資産	275	223	+ 52
無形固定資産	9	8	+ 1
投資その他の資産	197	139	+ 57
■ 合計	927	800	+ 127

現金預金	△21億円
有価証券	△7億円
たな卸資産	+29億円
当期の設備投資 [内訳]	+67億円
・草加・液体ライン	+10億円
・草加・厚生棟	+6億円
・千葉・新粉体工場	+16億円
・理研食品	+7億円
・ガイモン	+4億円

平成18年3月期 連結B/S増減明細（負債・資本の部）

単位：億円

科目	当期	前期	比較 増減	
流動負債	267	214	+53	短期借入金 +35億円
固定負債	70	53	+17	[内訳]
■負債合計	338	268	+70	・青島 +20億円
■少数株主持分	3	2	+1	・ガイモン +12億円
■資本合計	585	529	+56	-----
■合計	927	800	+ 127	設備投資増に伴う
				未払金 +8億円
				長期借入金 △3億円
				[内訳]
				・リケビタマレーシア返済 △3億円
				繰延税金負債 + 17億円

平成19年3月期 計画(連結)

ーセグメント別売上高(計画)ー

単位: 億円

科目	平成19年 3月期計画	平成18年 3月期実績	増減	伸び率 (%)
食品事業	693	671	22	103.3%
家庭用食品	205	193	11	106.1%
業務用食品	116	114	2	101.7%
加工食品原料	198	194	3	101.8%
食品用改良剤	174	169	5	102.9%
化成品事業	64	59	5	108.3%
ビタミン・ その他事業	62	59	3	104.8%
■ 合計	820	790	30	103.8%

食品事業部門

70期比 22億円増

家庭用食品

12億円増

- | | | |
|---------------|---|-------|
| ・ノンオイル(マヨタイプ) | } | +10億円 |
| ・ドレッシング類 | | |
| ・生食めかぶ | | +2億円 |
| ・素材力(無添加だし) | | +2億円 |

加工食品用原料

3億円増

- | | |
|-------------|------|
| ・ポーク関連 | +1億円 |
| ・特保(わかめペプト) | +1億円 |
| ・冷凍野菜 | +2億円 |

業務用食品

2億円増

- | | |
|---------|------|
| ・ドレッシング | +1億円 |
| ・生海藻類 | +1億円 |
| ・エキス調味料 | +2億円 |

食品用改良剤

5億円増

- | | |
|-------|------|
| ・海外売上 | +4億円 |
| ・国内売上 | +1億円 |

化成品事業部門

70期比 5億円増

- ・海外売上 +3.5億円（6億円→9億円）
＞中国・台湾向防曇剤の増加等
- ・国内売上 +1.4億円（53億円→54億円）

ビタミン・その他事業部門

70期比 3億円増

- ・ビタミン事業 +2.5億円（44億円→47億円）
- ・電子精密部品 +0.4億円（15.1億円→15.5億円）

平成19年3月期 計画(連結)

単位: 億円

科目	平成19年 3月期	平成18年 3月期	増減
売上高	820	790	+29.8
粗利益	265	250	+14.1
販売管理費	218	209	+8.4
営業利益	48	41	+6.6
経常利益	48	41	+6.7
当期純利益	30	28	+1.1

平成19年3月期 経常利益計画(連結)

原材料費	+5.9億円
外注経費	△ 0.7億円
工場経費	+10.5億円
・減価償却費	+6億円
・その他電力、エネルギー費等	
※「労務費」は横ばい	

販売管理費	+8.5億円
[内訳]	
・販促費	+1.0億円
・広告宣伝費	+5.3億円
・運賃・保管料	+2.2億円
営業外収益・費用	△1.1億円
■ 合計	+23.1億円

■ 売上増	+29.8億円
-------	---------

70期比 6.7億円増

平成19年3月期 設備計画(連結)

単位: 億円

科目	平成19年 3月期 計画	平成18年 3月期 実績	平成17年 3月期 実績	
設備投資額	65	67	42	
● 理研ビタミン ■ 草加工場 ・厚生研究棟 ・省エネ対策 ・チルド常温ホット製品対応設備 ■ 京都工場 ・マスターバッチ設備 等 34.1億円				
● リケビタマレーシア ・スプレッドライ新設、 ・高付加価値乳化剤生産設備 14.7億円				
● リケビタシンガポール ・アプリケーションセンター 3.0億円				
● 天津理研食品 ・化成品製剤工場およびアプリケーションセンター 1.1億円				
減価償却費	39	32	26	